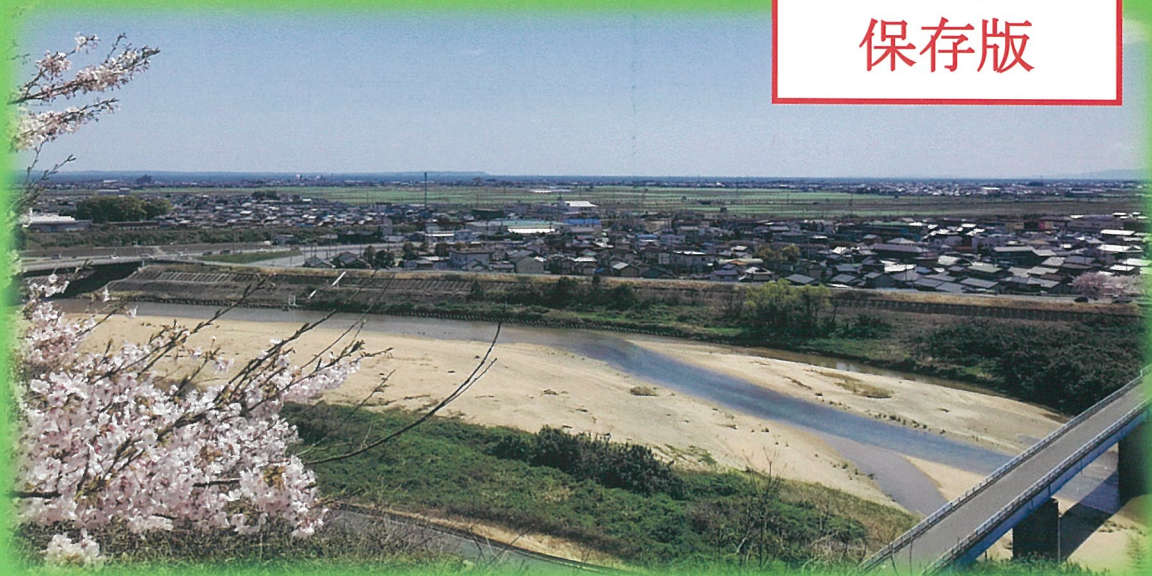


# 一ノ宮地域計画

2020年度～2023年度

保存版



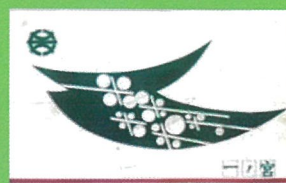
高岡城跡から地域を望む

ありがとう あいさつ一声一ノ宮

強い絆の一ノ宮

安心・安全は平素のふれあい

住んでよかった一ノ宮



【地区旗】

意匠〔米の文字〕  
穀倉地帯でもある一ノ宮は、  
農耕地の刈物をおもわせる  
曲線形の中に、図案化した  
「米」の文字五つを配して、  
一ノ宮の一線（赤色）を加えた。  
地色は「しろ」。白米のしろ  
さと、けがれなき人の心を  
願って。

2020年4月  
一ノ宮地域づくり協議会

# 地域づくりについての想い

昨今、少子高齢化や人口減少、核家族化、技術の高度化が進み、コミュニケーションの希薄化や地域活動の担い手不足など、地域の課題も多様化・複雑化しています。

これからも自分たちの地域が活力に満ちた住みよい地域であるためには、住民自らが課題の解決や活性化に取り組んでいくことが大切になってきます。

このため、地域の現状を把握するための住民アンケートやワークショップを行いながら地域を見つめなおし、今後取り組んでいく方向性を「一ノ宮地域計画」としてまとめました。

皆さん一人ひとりが「住んでよかった」と思えるようにあたたかい地域づくりをしたいと考えています。

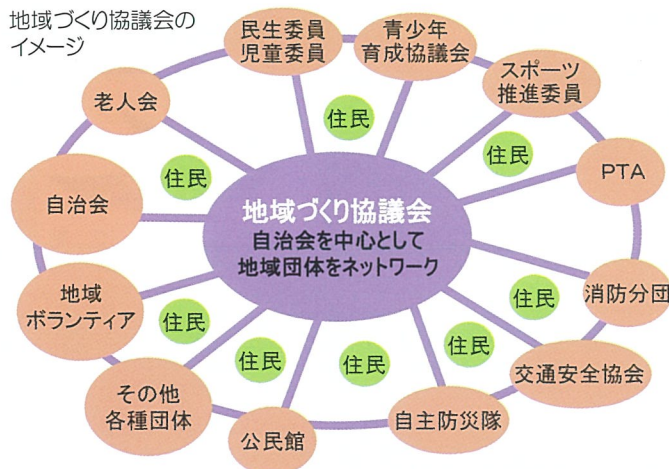
あいさつ一声一ノ宮、強い絆の一ノ宮、安心・安全は平素のふれあいをモットーにより良い一ノ宮を目指していきましょう。

2020年4月 一ノ宮地域づくり協議会 会長 林 武繁

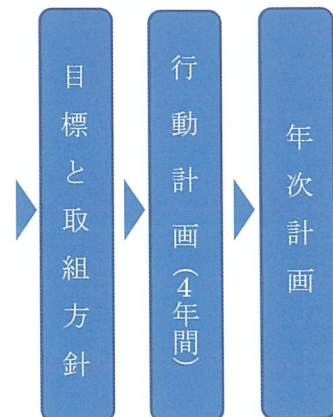
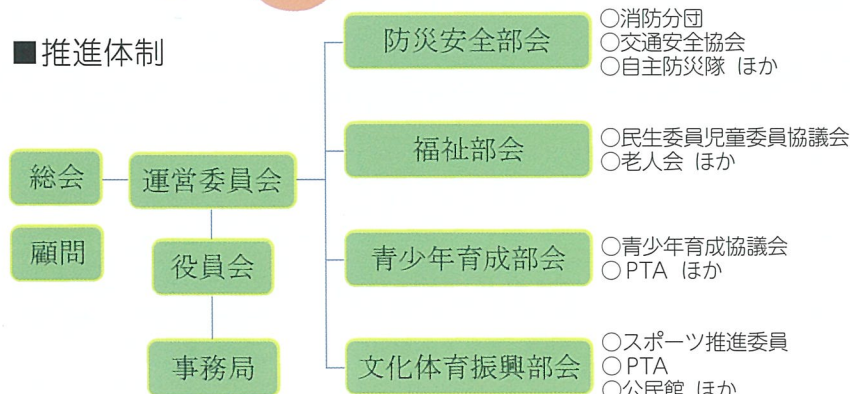
# 地域づくり協議会とは

一ノ宮小学校区に住む人や地域で活動している団体のネットワーク組織です。地域に必要な活動に行政と協働して取り組みます。

地域づくり協議会のイメージ



## ■ 推進体制



## 地域計画とは

「地域計画」とは、住みよい地域をつくっていくために、私たち住民が自ら立てる計画です。住んでいる地域の状況（地域の資源や課題など）を把握し、整理しながら「住みよい地域」とは何かを考え、アイデアを出し合って意見交換を行い、課題の解決方法や地域を元気にする方法などをまとめた、地域づくりの指針となるものです。

### ■計画の期間

2020年度から2023年度の4年間とします。

### ■地域計画策定経過

2019年8月	住民アンケートを実施
10月	第1回全体ワークショップを開催 ☞防災安全、地域福祉などのテーマごとに目指す姿について意見交換
11月	第2回 全体ワークショップを開催 ☞地域のよいところと課題の整理 取り組む優先順位を検討
2020年1月	第3回全体ワークショップを開催 ☞各部会における4年間の取り組みを検討
～2月	各部会を開催 ☞部会取組方針と4年間の行動計画について協議
2月	役員・部会長会議を開催 ☞4年間の取組方針について協議
3月	運営委員会を開催 ☞一ノ宮地域計画（案）の承認
4月	総会を開催 ☞一ノ宮地域計画の承認



ワークショップの様子

## 地域づくりの基本目標と各部会の目標

### ■基本目標

できることから始めましょう 自分たちの地域づくり  
支え合い・助け合い 強い絆で繋がって住んでよかったと思えるまち 一ノ宮

### ■各部会の目標

#### ◆防災安全部会の目標

安全で住みよい一ノ宮を目指します。

#### ◆福祉部会の目標

生涯にわたって笑顔で元気に暮らすことができるまちづくりを目指します。

#### ◆青少年育成部会の目標

子どもとともに笑顔あふれる「一ノ宮大好き」を目指します。

#### ◆文化体育振興部会の目標

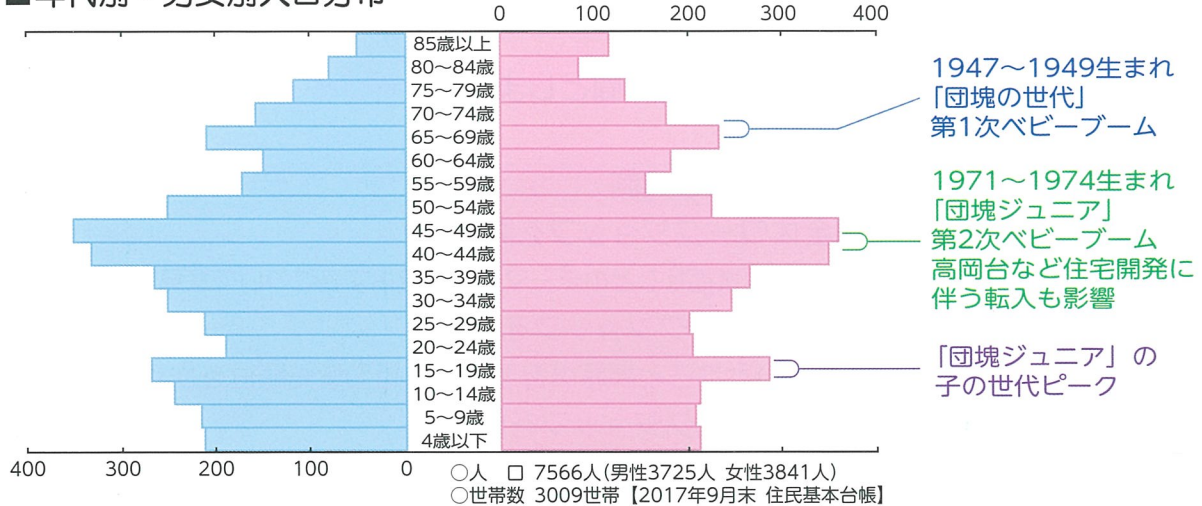
地域の特性・歴史を守り、文化活動や体育行事を通じて、世代を超えたまちづくりを目指します。

# 一ノ宮地域の現状

## ■地域の状況 【2019年12月末現在】

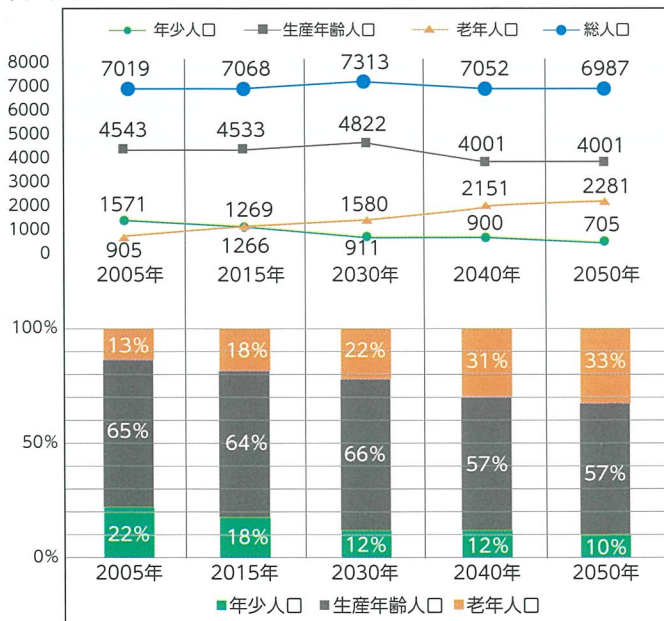
- ◆人口 7,539人 (男性 3,779人 女性 3,760人)
- ◆世帯数 3,111世帯

## ■年代別・男女別人口分布



上記グラフは2017年9月時点の状況です。2年半経過した現在、「団塊の世代」の方々は70歳以上になっており、5年後には「後期高齢者(75歳以上)」になります。「団塊ジュニア」も45歳を超え、やがて50歳代となっていくため、出産する母親世代の人口は減少していきます。**20年後にはこの世代の方が全て高齢者(65歳以上)**となります。

## ■将来推計人口



この先、高齢者がすごく増えて、働く世代や子供たちが少なくなっていくのですね。



老年人口 (65歳以上)

生産年齢人口 (15～64歳)

年少人口 (0～14歳)

※2015年までは国勢調査結果による  
※2030年からは全国小地域別人口推計システムによる

市全体の人口が減少傾向にある中、一ノ宮地域では増加傾向となっているのは一ノ宮町や高岡台における住宅開発による転入が影響していると考えられます。将来推計人口によれば、**2030年頃から減少傾向に転じていますが、すでに転入はピークを過ぎており、今後、人口減少・少子高齢化が進んでいくと推測できます。**

## ■住民の意識

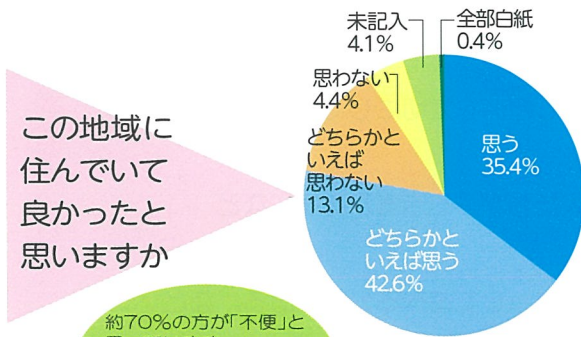
アンケート結果から抜粋

対象者：一ノ宮小学校区 自治会2,652世帯

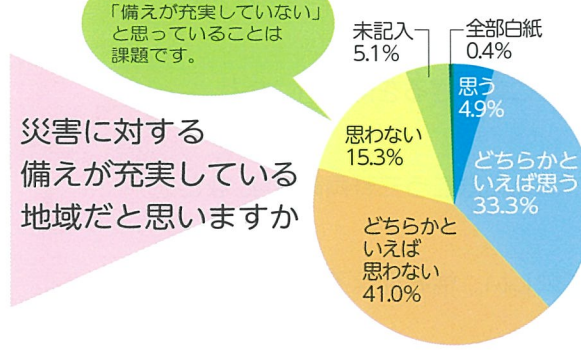
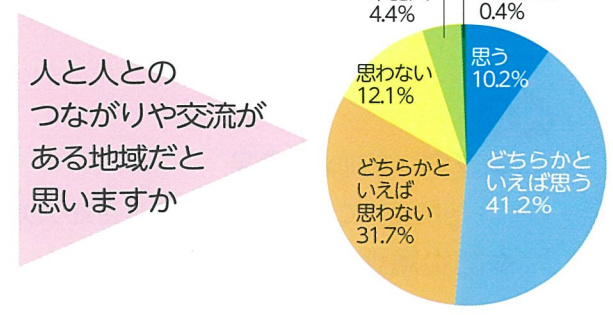
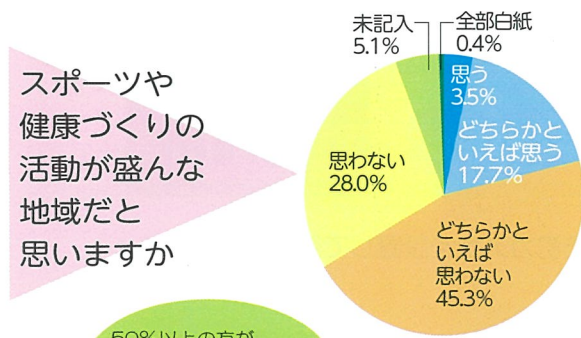
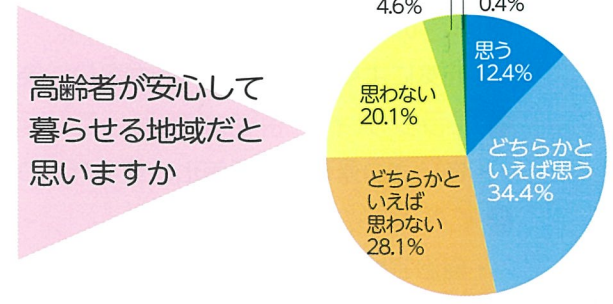
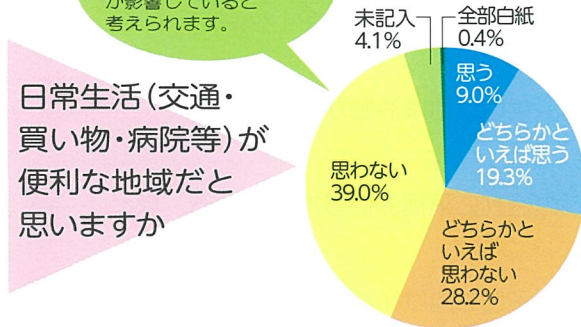
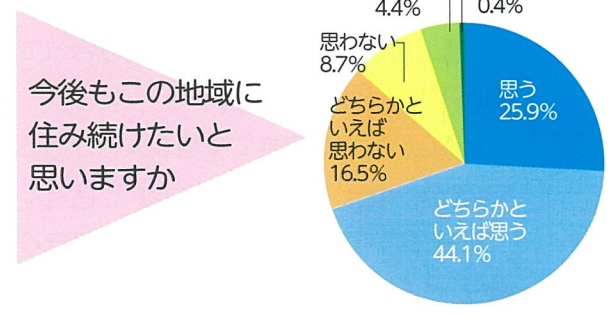
回答者数：1,067世帯(2,549人)

回答者年代

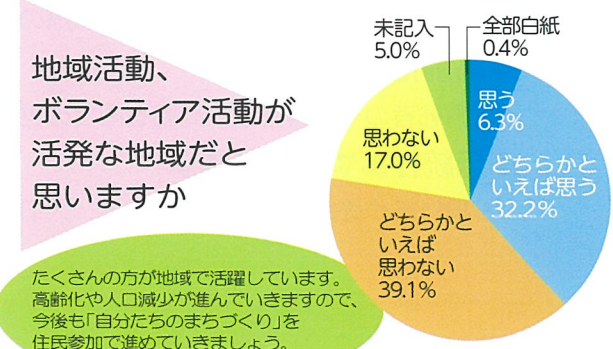
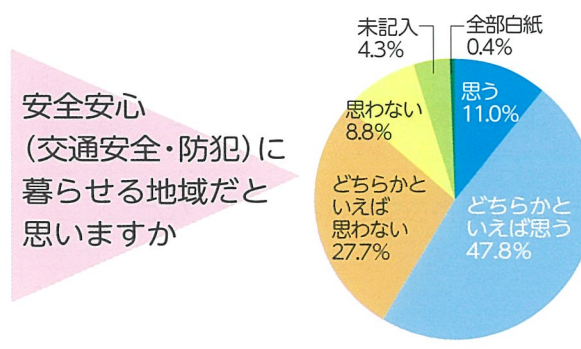
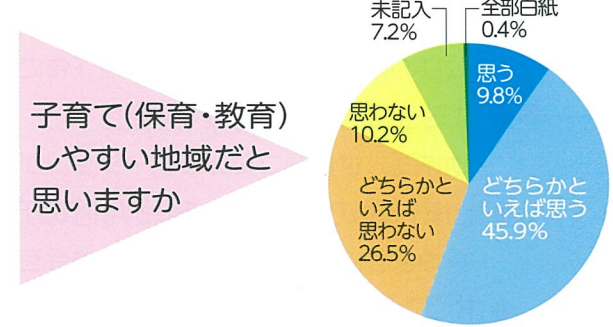
10代	12.4%	60代	13.9%
20代	7.8%	70代	14.4%
30代	9.1%	80代	4.8%
40代	19.2%	90代	0.6%
50代	16.7%	未記入	1.1%



約70%の方が「不便」と思っています。公共交通機関がないことが影響していると考えられます。



50%以上の方が「備えが充実していない」と思っていることは課題です。



たくさんの方が地域で活躍しています。高齢化や人口減少が進んでいきますので、今後も「自分たちのまちづくり」を住民参加で進めていきましょう。

## よいところ

- あいさつでき活気がある。
  - ・あいさつ運動がある。子どもたちがきちんと挨拶できる。など
- 人とひとのつながりがある。
  - ・隣近所の顔がわかっていて助け合っている。話し合いを大切にしている。など
- 多様な人材がいる。
  - ・新しいまちができて多様な人材がいる。若い人たちが多く活気がある。など
- 安全・安心に住むことができる。
  - ・消防団活動や小学生の通学時の見守りがある。安心して遊べる公園がある。など
- 子どもを大切にしている。
  - ・地域で子どもを育てていると感じる。子どもたちの見守り活動がある。など
- いきいきとした高齢者が多い。
  - ・元気によく働く高齢者の方が多い。笑顔で元気、親切。地域活動が盛ん。など
- ボランティア活動が充実している。
  - ・あいさつ運動、環境美化、安全パトロールなどの活動に積極的に参加している。など
- イベントが充実している。
  - ・自治会や公民館などでイベントがたくさんある。子ども向けイベントも多い。など
- 文化的伝統的な行事や祭りがある。
- 自然が豊か、静かで過ごしやすい。



## 課題

- ◆安全・安心の確保
  - ・地域全体で子どもを見守る雰囲気欲しい。防犯カメラを設置して欲しい。など
- ◆防災意識の啓発や対策の向上
  - ・防災意識、情報の共有化が足りない。安否確認など連絡方法の確立が必要。など
- ◆移動手段の確保
  - ・公共の移動手段がないので不便（特に高齢者）車に頼らざるを得ない。など
- ◆コミュニケーションの向上
  - ・地域間、世代間コミュニケーションが不足している。向こう三軒両隣意識。など
- ◆地域行事の見直しや情報発信の充実
  - ・昔のように交流の場や外で遊ぶ機会を増やして欲しい。情報発信不足。など
- ◆ボランティアや担い手など人材の育成確保
  - ・ボランティア意識、お互いさま意識の向上が必要。など
- ◆高齢化の進行
  - ・高齢者の一人暮らしや高齢者同士の世帯が増えている。家族が遠方にいる。など
- ◆伝統行事や文化の継承
  - ・担い手や後継者が不足している。大切にしようとする気持ちをもっと欲しい。など

## 分野別の主な取り組み方針

### 地域づくり協議会

- 住民参加の協議会づくりを目指します。
- 地域で活躍する団体等の連携を図ります。
- 次世代を担う人材の育成確保に取り組みます。
- 地域の情報発信に努め、協議会活動の定着に取り組みます



### 防災安全部会

- 災害に備え、自らの命を守る取り組みや、地域全体の取り組みを定める「一ノ宮地域防災計画」の策定を目指します。
- 防災意識を高め、災害時に適切に行動できるよう、地域全体の防災訓練の実施に向けて取り組みます。
- 世代を超えて助け合い、支え合う意識を育むため、住民が交流する機会づくりに努めます。
- 子どもたちを地域で守り、育てるため、交通安全・防犯活動の現状を検証し、より効果の大きい取り組みを検討します。

### 福祉部会

- 人と人とのつながりを深め支え合うまちづくりを目指して、気軽に集まることができるサロンの開催に向けて取り組みます。
- 公共交通手段が整っていない一ノ宮地域において、行政と協働し、住民が移動しやすい交通システムの構築を進めます。



### 青少年育成部会

- あいさつ運動、文化的・伝統的なイベント、環境美化運動、ボランティアなど、子どもとともに参加できるイベントを開催し、世代間の交流を図ります。
- コミュニケーション能力の向上、道徳心・お互い様の心を育むため、イベントなどを通じて、子どもとともに学べる環境づくりを図ります。
- 災害対応、交通ルール、通学時の安全確保など、危機意識の向上を図り、子どもたちが安全に過ごせる環境づくりを進めます。



### 文化体育振興部会

- 地域の伝統行事に対する愛着と誇りを深め、その素晴らしい文化を伝承していくため、披露する機会の拡大や後継者の育成に協力します。
- 身体を動かす機会の創出と世代を超えた地域コミュニティの活性化に繋げるため、身近な場所で気軽にスポーツができる環境づくりに努めます。

# 地域の主な資源



**高岡山中央公園**  
大きな滑り台が人気



**都波岐奈加等神社**  
伊勢国一宮とされる  
猿田彦大神を祀る



**中戸流獅子舞**  
6つの舞を有する  
鈴鹿市指定無形民族文化財



**高岡城跡**  
地域や伊勢湾を一望  
織田信長軍の攻撃  
にも落城せず



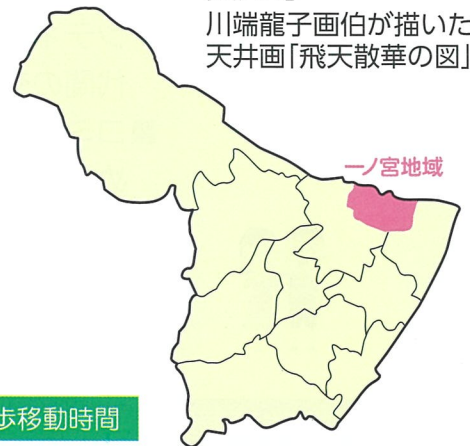
**養元寺**  
川端龍子画伯が描いた  
天井画「飛天散華の図」



**一ノ宮運動場**  
サッカーや野球など  
元気な子どもたちがいっぱい



**高岡公園**  
桜が咲き誇る公園



## 一ノ宮公民館・一ノ宮小学校からの概ねの距離と徒歩移動時間

高岡城跡まで	約 2.0 km	約 20 分
高岡山中央公園まで	約 2.5 km	約 35 分
高岡公園まで	約 1.2 km	約 16 分
地区市民センターまで	約 1.2 km	約 16 分

※GoogleMapsにて測定 ルートや歩く速さによって違います。

発行：一ノ宮地域づくり協議会(所在：公民館内) 令和2年4月